

広域的な地域づくりに関する研究

▶▶▶ 地域経営学科 教授 加藤勝敏

1-スマートリージョンに関する研究

○新東海エリアにおけるDXを活用した広域的な地域づくりの研究

- ・新東海エリア（三遠南信地域+静岡県静岡市等）を対象として、DXを活用した広域的な地域づくりの研究を進め、国土形成計画（地方計画）への提案やプロジェクトを推進。
- ・浜松市、静岡市のスマートシティの取り組み調査。
- ・新東海エリアの地域経営者のヒアリング調査。
- ・スマートリージョンシンポジウム（2024年3月25日）。
- ※「地域企業からのスピナウトによるDX関連産業の創出」を発表。
- ※研究会成果は「DX時代の広域連携～スマートリージョンをめざして～」(スマートリージョン研究会編著)(学芸出版社, 2024年1月)として発表

2-地域産業振興に関する研究

○遠州地域における新たなDX産業創出づくりに関する研究

- ・中核企業からのスピナウトによる起業分析

○愛知県東三河地域における農業に関する研究

- ・先駆的な施設園芸、技能実習生の課題、エコフィード等の研究

○愛知県豊橋市のお菓子産業に関する研究

- ・菓子製造企業が集積した歴史的背景や菓子産業の統計的分析

3-地域づくりの推進

○愛知県豊橋市の豊橋まちなか活性化センター・地域企業との連携事業

⇒「お菓子の神様」を踏まえた商業活性化事業への支援。

○愛知県豊橋市内の高校・地元菓子企業等との連携事業

⇒新製品づくりの支援。

高校生との
連携事業模様

